

教科	数学
----	----

目標	<p>数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することをめざす。</p>
	<p>(1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。</p> <p>(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学を生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>

将来の生活に向けて授業で付けたい力

<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な計算力と生活の中で活用する力 ・長さ、重さ、量などの測定方法を理解し、活用する力 ・生活に必要な金銭処理の力 ・時計・暦などを工夫して使う力
--

関連する行事等

<p>1年: 体育大会(5月)</p> <p>2年: 社会見学(9月)</p> <p>3年: 職場見学旅行(9月)</p>

使用教科書

<p>くらしに役立つ数学(東洋館出版社)</p>

	月	単元名 (時数)	評価の観点
前期	4・5月	時刻と時間 ・年月日 ・時刻の読み方 ・時間の単位 ・時刻と時間の計算 ・文章問題 ・問題作成 (10)	(知) 暦の仕組みや1年の流れが分かる。 (知) 時刻を正確に読む。 (思) 出発到着時刻を見て、目的地までの所要時間を考える。 (思) 時間の単位を知り、その変換をする。 (主) 時刻や時間を日常生活のどんな場面で利用するかを考えようとする。
	6月	長さ ・単位と読み方 ・長さの測り方 ・長さの計算 ・長さと距離 ・計器の扱い (9)	(知) mm、cm、m、kmの長さの単位を知り、長さを数値で表す。 (知) ものさしやメジャーの使い方を知り、物の長さを正確に測る。 (思) 身の回りの物の長さを適切な単位を用いて表したり、比べたりする。 (思) 地図上の長さを測って、縮尺をもとに、実際の距離を考える。 (主) 身の回りの物の長さに関心をもち、学習したことを生かそうとする。
	7月	重さ ・単位と読み方 ・重さの測り方 ・重さの計算 (9)	(知) mg、g、kg、tの重さの単位を知り、重さを数値で表す。 (知) はかりの適切な使い方を知り、物の重さを正確に測る。 (思) 身の回りの物の重さを適切な単位を用いて表したり、比べたりする。 (思) 様々な物の重さを予測し、おおよそ〇kgなどの重さの見当を付ける。 (主) 身の回りの物の重さに関心をもち、学習したことを生かそうとする。
	9月	平面図形 ・三角形 ・四角形 (4)	(知) 辺や頂点等の意味を理解し、三角形・四角形の定義が分かる。 (知) 定規の使い方を知り、簡単な三角形・四角形の作図をする。 (思) 条件に合った三角形・四角形の作図をする。 (思) 図形の構成要素に着目し、身の回りにある物から三角形・四角形を見付ける。 (主) 身の回りにある三角形・四角形の形をした物に関心をもち、生活に生かそうとする。
前期		10分間計算問題 ・マス計算	(知) 計算に集中して取り組む。 (知) 基本的な計算を正確に行う。 (主) 計算力を向上させようとして目標を立てる。

	月	単元名 (時数)	評価の観点
後期	10・11月	金銭 ・硬貨、紙幣の種類 ・合計金額とお釣りの計算 ・計算機の使い方 ・予算と買い物 ・小遣い帳	(知)硬貨と紙幣を使って、指定された金額を出す。 (知)計算機の使い方が分かる。 (知)合計金額やおつりの計算ができる。 (知)小遣い帳の見方や書き方が分かる。 (思)所持する金種に応じて、支払い方を工夫する。 (思)予算内で買い物の計画を立てる。 (主)金銭の計算や予算内で買い物の計画を立てることなどを実生活で生かそうとする。
	12・1月	小数と分数 ・物の等分 ・小数の仕組み ・小数の計算 ・分数の仕組み ・分数の計算	(知)等分の意味を理解し、円や長方形を等分する。 (知)小数や分数の読み方や仕組みが分かる。 (思)小数、分数の意味や表現に着目し、計算の仕方を考える。 (思)分数の数の大きさを比べる。 (主)日常生活で用いられる小数や分数に関心を持ち、学習したことを生かそうとする。
	2・3月	表とグラフ ・グラフの種類 ・棒グラフ ・折れ線グラフ	(知)棒グラフ、折れ線グラフ、帯グラフ、円グラフの区別をし、それぞれのグラフの特徴が分かる。 (知)棒グラフ、折れ線グラフの表し方が分かり、データを読み取る。 (思)表を見てデータを読み取り、グラフにまとめて見やすく整理する。 (主)日常生活で用いられる棒グラフや折れ線グラフに関心を持ち、学習したことを生かそうとする。
後期		10分間計算問題 ・文章問題	(知)計算に集中して取り組む。 (知)基本的な計算を正確に行う。 (思)文章を数式に置き換えて計算する。 (主)日常生活に関する問題に取り組み、学習したことを生活に生かそうとする。

	月	単元名 (時数)	評価の観点
前期	4月	時間と暦 ・日時の概念 ・日付の計算(何日後) ・カレンダーの仕組み ・年間サイクルと予定表(祝日、行事)	(知) 暦の仕組みや国民の祝日について理解する。 (知) 日時の経過を計算する。 (知) 予定や行事をカレンダー(手帳)に書き表す。 (思) 1年間の見通しをもち、カレンダー(手帳)を活用する。 (主) 時間と暦を日常生活のどんな場面で利用するかを考えようとする。
	5・6月	平面図形 ・多角形 ・角度の表し方 ・円	(知) 辺や頂点等に着目し、多角形の名称や性質が分かる。 (知) 円の性質が分かる。 (知) 三角定規とコンパスを用いて簡単な作図をする。 (思) 角度の表し方が分かり、およその角度の見当をつける。 (主) 身の回りにある多角形や円の形をした物に関心をもち、学習したことを生かそうとする。
		面積 ・三角形の面積 ・四角形の面積	(知) 面積の意味や面積を表す単位を理解する。(cm ² 、m ²) (思) 三角形や四角形の面積を単位を用いて表す。 (思) 身の回りのものや場所の面積を比較する。 (主) 身の回りのものや場所の面積に関心をもち、学習したことを生かそうとする。
	7月	正の数、負の数 ・プラス、マイナスの意味 ・温度計の読み方 ・黒字、赤字の意味	(知) 負の数の意味と表し方を理解する。 (知) 正負の数の簡単な加減算ができる。 (思) 正負の数を用いて、数量の変化を表す。 (主) 生活の中にある負の数で表される数量(温度や海拔など)に関心をもち、学習したことを生かそうとする。
	9月	割合 ・割合の表し方 ・百分率	(知) 百分率を用いた表し方を理解し、割合を求める。 (思) 目的に応じた割合の表し方ができる。 (主) 日常生活で用いられる割合表現に関心をもち、学習したことを生かそうとする。
前期		10分間計算問題 ・マス計算	(知) 集中して計算に取り組む力を伸ばす。 (知) 基礎的な計算力・暗算力を伸ばす。 (主) 計算力を向上させようと意欲的に取り組む。

	月	単元名 (時数)	評価の観点
後期	10月	水の量 ・水の量り方と単位 ・かさと重さの関係	(知)mL、dL、Lの容量の単位を知り、水の量を数値で表す。 (知)計量する道具の名称、使い方が分かり、適当な道具を用いて、水を計量する。 (思)水の量を目的に応じた単位を用いて表す。 (思)およその水の量の見当を付ける。 (主)身の回りにある容量の表記に関心をもち、学習したことを生活に生かそうとする。 (7)
	11月	立体図形 ・角柱 ・円柱 ・角すい ・見取図	(知)底面、側面を理解する。 (知)底面、側面に着目し、基礎的な立体図形の名称、特徴が分かる。 (思)構成する平面図形のつながりや位置関係に着目し、立体模型を作成する。 (思)見取図の表し方が分かり、見取図から立体図形を見分ける。 (思)身の回りにある立体図形の形をした物を見付ける。 (主)身の回りにある立体に関心をもち、学習したことを生かそうとする。 (7)
	12月 ・1月	金銭 ・レシートの読み方 ・消費税の表し方 ・一人当たりの金額 ・小遣い帳	(知)レシートに書かれている内容を読み取る。 (知)消費税の意味を理解し、税抜き価格から消費税を求める。 (思)一人当たりの金額の計算の仕方を考える。 (思)生活の中の支出項目を区分して、小遣い帳の記入の仕方を工夫する。 (主)レシートに関心をもったり活用したりするなど、学習したことを実生活で生かそうとする。 (主)小遣い帳への関心を高め、金銭を計画的に使うようにする。 (8)
	2月 ・3月	データとグラフ ・割合 ・帯グラフ・円グラフ ・平均 ・統計	(知)帯グラフ、円グラフの意味が分かり、データを読み取る。 (知)平均値、最高値、最低値等の意味が分かる。 (思)簡単な統計から割合を求め、円グラフや帯グラフに表す。 (思)簡単な統計の特徴を読み取ったり、判断したりする。 (主)日常生活で用いられる割合表現や統計上の表現に関心をもち、データや統計資料を見ようとする。 (10)
後期		10分間計算問題 ・文章問題	(思)文章で示された事象をイメージし、場面に応じて適切な演算を選択する。 (思)問いに対して適切な答え方を考える。 (主)計算力を向上させようと意欲的に取り組む。

学習内容

<数学科 3学年>

	月	単元名 (時数)	評価の観点
前期	4 ・ 5 月	時刻と時間 ・時刻表の読み取り ・所要時間の計算 (7)	(知)公共交通機関の時刻表の見方が分かる。 (知)電車の時刻表を見て、目的の出発時刻や到着時刻を読み取る。 (知)出発到着時刻から、所要時間を計算する。 (思)時刻表を読み取り、目的に合った地点間の所要時間を考える。 (思)目的地に合わせた交通手段を含めた経路図を作成する。 (主)目的に応じた、よりよい交通手段や出発時刻等の予定を考えようとする。
	5 ・ 6 月	比例 ・一単位あたりの値 ・表の表し方 ・グラフの表し方 (7)	(知)比例の意味や性質が分かる。 (思)比例関係にある2つの数量の関係に着目し、目的に応じてその関係性を表や式、グラフに表したり、対応する変数を求めたりする。 (主)単位置当たりの値の表現に慣れ、日常生活場面に生かそうとする。
	7 月	金銭 ・預金通帳の見方 ・様々な支払い方法 ・家計簿の付け方 ・生活費 (7)	(知)預金通帳の見方や家計簿の書き方が分かる。 (知)生活に必要な支出の費目や、およその金額を知る。 (思)様々な支払い方法の利点等を整理し、自分に合った金銭管理の方法を考える。 (主)家計簿への関心を高め、金銭を計画的に使うようとする。 (主)職業生活を送るためには金銭管理が必要であることが分かり、預金の利点や借入のデメリットを考えて金銭を管理しようとする。
	9 月	面積 ・日本の単位 ・住居の面積 ・間取りの表し方 (6)	(知)日本独自の長さや面積の表し方や単位(寸、尺、坪等)を知る。 (知)LDK等の住居の間取りの表し方を知る。 (思)間取りの図を見て、およその面積の見当をつける。 (主)3LDKなどの間取りへの興味や関心をもち、広さの比較をする力を身に付ける。
前期		10分間計算問題 ・マス計算 ・計算機による計算 ・四則計算 (整数、小数、分数) ・単位の換算など	(知)集中して計算に取り組む力を高める。 (知)基礎的な計算力・暗算力、計算機を用いた計算力を高める。 (知)様々な数量に対する適切な単位と、その関係性について理解する。 (思)数のまとまりや仕組みに着目するなど、効率のよい計算の仕方を考えながら取り組む。 (思)様々な数量に対し、目的に合った単位を用いて表す。 (主)効率のよい計算方法を考えるなど、計算力を向上させようと意欲的に取り組む。

	月	単元名 (時数)	評価の観点
後期	10 ・ 11 月	はや 速さ ・速さの単位と意味 ・歩く道のりとかかる時間 ・身の回りのものの速さ (8)	(知) 速さを表す単位の意味が分かる。 (知) 歩行者、自転車、自動車等の身近なもののおよその速さを知る。 (思) 身の回りのものの速さを適切な単位を用いて表現する。 (思) 速さ、道のり、時間の関係性に着目し、それぞれの値を求める。 (主) 身の回りで用いられている速さの表現に気付き、関心をもって情報を得ようとする。 (主) 速さ、距離、時間の関係性を、生活に生かそうとする。
	12 ・ 1 月	わりあい 割合 ・割合の表し方 ・割引価格 ・税込価格 (9)	(知) 様々な割合表現とその関係性について理解する。 (知) 割引や消費税の意味を理解し、所定の金額の求め方が分かる。 (思) 様々な表現で表示された割引価格や税込み価格等を求める。 (主) 日常生活で用いられる割合表現に関心をもち、学習したことを生かそうとする。
	1 ・ 2 ・ 3 月	もの 物の大きさ、体積 ・大きさの表し方 ・体積を表す単位 ・カタログや広告表示 ・条件に合ったサイズ (6)	(知) 体積の意味や体積を表す単位について理解する。(cm ³ 、m ³) (知) 簡単な直方体の体積を求める。 (知) 物の大きさやサイズに関する様々な表現方法を理解する。 (思) カタログ等のサイズ表示を見て、およその大きさの見当を付ける。 (主) 身の回りの広告にある大きさの表現に関心をもち、学習したことを生活に生かそうとする。
後期		ぶんかんけいさんもんだい 10分間計算問題 ・文章問題	(知) 文章を読み取り、場面に応じた適切な演算を選択し、必要な数量を求める。 (思) 問いに応じた答え方を考え、適切な単位を用いて表す。 (主) 計算力や思考力を向上させようと意欲的に取り組む。